

天主森 2 年ぶりにリベンジ



鈴木小屋近くから天主森を望む

(場 所) : 天主森 (1404m)

(日 時) : 2023. 3. 8 (水)

(コース) : 三ノ股から往復

(天 気) : 晴、森林限界超えてやや風

(メンバー) : 単独

(コースタイム) さんゆう駐車場 9 : 00—9 : 25 緩急車—10 : 00 杉林切れて松—10 : 35 鈴木小屋—
11 : 04 ゲレンデ上部—12 : 22 天主森—14 : 10 駐車場

2 年前の同時期に初入山し、山頂直下から撤退して以来の再挑戦だ。

このコースは、1970 年代に計画され、いつの間にか立切れになったという幻のスキー場ゲレンデを登っていく。出発点には小さなスキー場が整備されている。

ビニールシートに覆われた鈴木小屋周辺はまさにスキー場のゲレンデにいるような広大なスロープが横たわっている。

ゲレンデ終点から尾根筋に沿ってブナ林の坂を抜けて森林限界。広大な雪面が月山森へと続く。

山頂から月山沢を挟んだ笹ヶ岳方面や月山森は薄っすらとガスがかかっている。

帰りは、高い気温で緩んで重くなった雪でスキーは難渋し、へとへとになって下山した。



